

東洋陶磁学会 2003年(平成15年)度 事業報告

総会

日 時 平成15年5月31日(土)午後1時～

会 場 根津美術館講堂

記念講演 鼎談「小山富士夫先生を語る」長谷部楽爾・林屋晴三・弓場紀知

大会(参加者96名)

日 時 平成16年1月24日(土)・25日(日)

会 場 中近東文化センター

テーマ 「中近東の陶磁」

日 程

24日(土)午後1時半～

- ・東洋陶磁学会常任委員長挨拶 長谷部楽爾
- ・中近東文化センター総裁挨拶 三笠宮崇仁親王殿下
- ・研究発表
 - 「ペルシア湾岸遺跡出土の陶磁器」 佐々木達夫
 - 「イラン遺跡採集のペルシア陶器」 岡野 智彦
- ・記念講演
 - 「イスラーム美術から見た陶器」 杉村 棟
 - 「エジプト・フスタート遺跡の陶磁器」 長谷部楽爾・

25日(日)午前9時半～

- ・研究発表
 - 「初期イスラーム時代のエジプト赤色光沢土器と施釉陶器」 長谷川 奏
 - 「タフテ・ソレイマーン出土のラスター彩星形タイル」 榊屋 友子
 - 「サファヴィー朝のケルマーン陶器の絵画性」 阿部 克彦
 - 「文献資料から見たオスマン朝陶器」 高橋 忠久
- ・展覧会及び破片見学
 - 「ペルシアの陶器」中近東文化センター展示室
 - 「陶片見学:イラン採集ペルシア陶片・フスタート出土
- ・ラスター彩陶片」大講堂隣の多目的ホールに展示
- ・イスラーム陶器紹介、質疑応答
- ・研究発表
 - 「天理参考館のイスラーム陶器」 巽 善 信

- | | |
|------------------------|-------|
| 「岡山市立オリエント美術館のイスラーム陶器」 | 飯島 章仁 |
| 「松岡美術館のイスラーム陶器」 | 後藤 修 |
| 「イラン・ギーラーン州出土のイスラーム陶器」 | 足立 拓朗 |
- ・ 質疑応答
 - ・ 閉会挨拶 *

研究会

東日本地区 5 回

4 月 12 日(土) 2:00pm 五島美術館

山崎一雄(名古屋大学名誉教授)「ベトナム青花絞り手解明の試み」

6 月 14 日(土) 2:00pm 五島美術館

田畑幸嗣(上智大学博士課程)「カンボジア・タニ窯跡から見たクメール陶磁」

坂井 隆(群馬県埋蔵文化財調査事業団)「インドネシア・スラウェシ島出土の陶磁器」

10 月 18 日(土) 2:00pm 中近東文化センター

リチャード・L・ウィルソン(国際基督教大学)、千葉 豊(京都大学埋蔵文化財研究センター)

「京都大学病院構内遺跡出土の乾山関連資料」

入江佳代「乾山錆絵角皿について」

12 月 13 日(土) 2:00pm 根津美術館

関 一之(加治木町教育委員会)「薩摩・御里窯の発掘調査」

木田拓也(東京国立近代美術館)「昭和の桃山復興—なぜ、陶芸家は桃山にあこがれるのか」

2004 年

2 月 8 日(日) 2:00pm マスプロ美術館

井上喜久男(愛知県陶磁資料館)「名物瀬戸茶入の製作年代」

西日本地区 5 回

4 月 20 日(日) 2:00pm 大阪歴史博物館

梶山博史(島根県立美術館)「御室焼唐物写数茶入をめぐる考察」

6 月 28 日(土) 2:00pm 佐川美術館

出川哲朗(大阪市立東洋陶磁美術館)「南京博物院の青花磁器」

10 月 11 日(土) 2:00pm 金沢市立中村記念美術館

林屋晴三(栗田美術館・茶道資料館)「長次郎と光悦の茶碗について」

12 月 6 日(土) 2:00pm ウイングス京都 会議室 3

金 巴望(高麗美術館研究所)「李朝のやきものから見た高麗茶碗」

2004 年

2 月 21 日(土) 2:00pm 元格致小学校

能芝勉・小檜山一良(京都市埋蔵文化財研究所)「京都御所内(迎賓館建設予定地)出土の陶磁」

学会誌

第 33 号:平成 16 年 3 月発行「磁州窯系陶器の発生と展開」(第 30 回大会発表を中心に)

会報

第 50 号:平成 15 年 9 月 10 日 発行(考古編)

第 51 号:平成 15 年 11 月 20 日 発行(総会記念講演編)

第 52 号:平成 16 年 3 月 30 日 発行(大会記念講演編)

東洋陶磁学会 30 周年記念『東洋陶磁史—その研究の現在—』

平成 15 年 6 月 18 日 2 刷発行(1000 部)

常任委員会

第 1 回:平成 15 年 4 月 25 日 於出光美術館

第 2 回:平成 15 年 5 月 31 日 於根津美術館

第 3 回:平成 15 年 11 月 21 日 於出光美術館

第 4 回:平成 16 年 1 月 24 日 於中近東文化センター

第 5 回:平成 16 年 3 月 23 日 於出光美術館

その他

学会誌バックナンバー・『東洋陶磁史—その研究の現在—』配布